

# 東京都主催全日本公認競技会 (モーグル種目)の参加について

1. 東京都主催全日本公認競技会モーグル種目の参加については、「参加要項」を十分に理解した上、所定の期間に、参加申込書に参加料を添えて指定の所に提出しなければならない。
2. 東京都主催全日本公認競技会モーグル種目の参加にあたっては、全日本スキー連盟の登録会員でフリースタイルスキー競技者登録を指定登録日までに完了した者であり、かつ次の項目の何れかに該当しなければならない。

## (1) A級公認競技会

- ①当該年度の「SAJ公認フリースタイル競技会参加者リスト」の女子1～40位、男子1～120位の者。(SAJ公認フリースタイルスキー競技会参加規則に準拠)
- ②A級公認競技会以前に行われた、当該年度の各B級公認競技会の優勝者。(SAJ公認フリースタイルスキー競技会参加規則に準拠)\*エントリー用紙欄外に優勝したB級大会名を記載のこと。
- ③東京都スキー連盟登録競技者の内、当該年度の「SAJ公認フリースタイル競技会参加者リスト」の女子41～120位、男子121～260位の者。
- ④前年度および当該年度の大会申し込み締め切り日までに開催されたB級公認大会において、女子6位以内、男子12位以内の者。\*エントリー用紙欄外に、女子6位以内、男子12位以内となったB級大会名を記載のこと。
- ⑤東京都スキー連盟登録競技者の内、東京都FS部の推薦を受けた者。
- ⑥大会開催会場特別枠  
・第37回東京都フリースタイルスキー選手権大会(SAJ A級公認競技会 兼FISレース):  
福島県スキー連盟より推薦を受けた福島県スキー連盟所属の選手で、東京都FS部が承認した者(男女合計6名)。  
\*参加申込書に推薦書を添付すること。  
推薦書の書式は任意とするが、推薦書は連盟でとりまとめ、推薦する競技者を1枚の用紙に列記し、必ず連盟の代表者印を押捺のこと。
- ⑦都道府県連推薦枠  
所属するスキー連盟より推薦を受けた選手で、東京都FS部が承認した者(各連盟男女合計4名)。ただし、推薦される選手はA級公認競技会にふさわしい者とする。また、上記⑥大会開催会場特別枠を得ているスキー連盟は、当該大会での都道府県連推薦枠はありません。  
\*参加申込書に推薦書を添付すること。  
推薦書の書式は任意とするが、推薦書は各連盟でとりまとめ、推薦する競技者を1枚の用紙に列記し、必ず各連盟の代表者印を押捺のこと。
- ⑧その他  
上記①～⑦以外で、東京都FS部が出場を認めた者。  
\*申し込み人数が定員を超えた場合は、上記①～⑧の優先順にて参加者を決定する。  
(各項目内では項目内での順位上位者に優先権があります)

## (2) B級公認競技会

- ①当該年度の「SAJ公認フリースタイル競技会参加者リスト」の女子31位以下、男子121位以下の者。
  - ②当該年度の「SAJ公認フリースタイル競技会参加者リスト」に登録されていないもの。
- \*申し込み人数が定員を超えた場合は、上記①②の優先順にて参加者を決定します。  
(各項目内では項目内での順位上位者に優先権があります)

---

## 東京都登録競技者の本連盟以外のスキー連盟が主催、主管する公認競技会への参加について

(全日本選手権大会はSAJ公認フリースタイルスキー競技会参加規則、全日本選手権参加資格についての項を参照)

1. 該当する大会ごとに、東京都FS部が参加希望者の参加資格を確認し、参加者を決定する。
  2. 該当する大会の特別枠、推薦枠等による申し込みを希望する場合、事前に東京都FS部に申し込みについて依頼すること。  
希望者が定員を超えている場合、「SAJ公認フリースタイル競技会参加者リスト」、東京都連が主催、主管する大会リザルトを考慮し、東京都FS部が参加者を選抜する。
-